

鬼怒中だより



第7号

令和8年3月2日（月） 発行者 校長 高橋 裕一

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

「3年生を送る会」・「感謝の会」 2月20日（金）



3学年教員によるパフォーマンス



3年生の合唱

2月20日（金）に「3年生を送る会」と「感謝の会」が行われました。「3年生を送る会」では、3年間の思い出を振り返るビデオを視聴しました。懐かしい映像が流れ、3年間の成長を感じることができました。その後、生徒会執行部によるクイズが行われました。先生方のパフォーマンスなどもあり、大いに盛り上がりました。そして、職員による職員合唱「水平線」があり、生徒たちは先生方の美声に酔いしれました（?）。「感謝の会」においては、生徒たちから先生方へ手紙の贈呈がありました。さらに、3年生全員がステージに立ち、この日のために一生懸命練習してきた「3月9日」という素敵な歌を披露してくれました。先生方からたっぷり愛情を受けている生徒たちの、感謝の気持ちがよくわかる素敵な歌でした。ありがとうございました。私（校長）は、「生徒の皆さんは、中学校生活3年間で、2つ上の先輩、1つ上の先輩、同級生、1つ下の後輩、そして2つ下の後輩の計5年間の生徒たちと関わりを持つことができる。そして、教員とは3年間の関わりだが、保護者そして地域の方々は、皆さんを小さい頃から見守ってくださっている。本当に多くの人との関わりの中で今まで生きてこられた。まず感謝をしてほしい。そして、これからの未来においても、様々な方々に支えていただいたり、支えてあげたりすることがあると思うので、この鬼怒中学校で築いてきた人との関わりを大切にして生きていてほしい。」という話をしました。卒業しても常に感謝の気持ちを忘れず、どこに行っても愛される人間でいてほしいです。

立志式 1月29日（木）

立志記念行事・東京ディズニーランド班別活動 1月30日（金）

1月29日（木）には立志式があり、各クラスの代表者による作文発表、社会体験学習活動の報告、社会体験活動のスライド上映がありました。さらに、今年度は2年生全員による「ほらね、」の合唱がありました。どの活動も、生徒たちが一生懸命準備してきたのがよくわかる素晴らしい内容でした。各クラスの代表者の作文は、人生の節目に際し、周りに感謝しながらも、将来の目

標に向かって頑張りたいという内容が多く、生徒たちの力強さを感じました。また、全員での合唱も、少ない時間を利用し見事に仕上げ、聞き応えのある歌声でした。今年度は保護者にも来校いただき、子供たちの成長した姿を見ていただきました。我が子の成長した姿に驚いた方もいらっしゃるかもしれません。

次の日は、立志記念行事の東京ディズニーランド班別活動でした。日本の一大テーマパーク事業である東京ディズニーランドを実際に見聞することで、キャストのホスピタリティやコミュニケーションを通して職業に対する視野を広めること、3年次の修学旅行の班別活動に向けて、自主的・自律的に活動できる態度を養うことが大きな目的でした。普段味わえない体験ができ、楽しみながらも有意義な活動となったことと思います。来年度の修学旅行に活かしてほしいですね。



講話「社会人先生に聞く」 1月30日(金)

「社会人先生に聞く」の一場面

1月30日(金)の5・6校時に、1学年において、講話：「社会人先生に聞く」が行われました。様々な職業に従事している方々から仕事の話や目的や意義について考えたりする貴重な機会です。毎年行われております。今年度は、地域で働いている方々を中心に6名の講師に来校していただき、生徒にお話をいただきました。生徒たちは講座ⅠとⅡで、それぞれ2つの講座を聞くことができました。2学年で実施する社会体験学習(宮っ子チャレンジウィーク)への関心や意欲が高まったのではないかと思います。

第44回卒業証書授与式 3月10日(火)

卒業証書授与式(卒業式)は、1年の中で最大の行事であり、格別の思いがある式典です。3年生の皆さんの義務教育修了と新たなステージへの旅立ちを祝うために、心に残る感動的な「卒業式」にしたいと思います。

3月に入ると、県立高校一般入試があり、卒業式に向けての練習も入ってきます。3年生にとっては、いよいよ中学校生活の集大成の時期に入ってきます。適度な緊張感をもちながらも、凛々しく堂々とした行動をとれるよう心がけましょう。また、1・2年生は、卒業する3年生に感謝の気持ちを込めながら、しっかりと3年生を支援してください。



昨年度の卒業証書授与の様子



昨年度の式歌合唱の様子